

同時発表：近畿地方整備局、京都府、舞鶴市

令和4年9月15日
港湾局産業港湾課

「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら」を登録します ～豊かな自然・歴史が息づく海の京都の玄関口～

国土交通省港湾局は、令和4年10月15日に「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら」(京都府舞鶴市)を、港の賑わい拠点となる「みなとオアシス」として登録します。

代表施設である「京都舞鶴港うみとびら」等において、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力向上が期待されます。

○「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。

○「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら」の登録により「みなとオアシス」は全国156箇所になります。

○10月15日(土)に構成施設である「大野辺緑地」にて、「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら」の登録証交付式が行われる予定です(取材を希望される場合、同時発表される近畿地方整備局のリリース内容をご参照願います)。

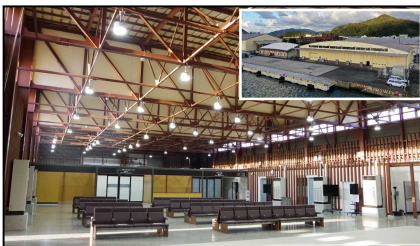
「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら」のポイント!!

★「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら」エリアは、古くは戦国時代に築城された田辺城の城下町として栄え、併せて海運の拠点として港が発展しました。以降、まちなかは芸屋台など城下町特有の民衆文化が生み出されるとともに、港は商業港として、また近年ではクルーズ船が寄港する海の京都の玄関口として発展してきました！

★代表施設である旅客ターミナル「京都舞鶴港うみとびら」は、令和3年4月にオープンしました。旅客ターミナルとしての機能に加えて、様々なイベントの会場など、賑わいの拠点としてもご利用いただけます！

★「京都舞鶴港うみとびら」のほか、構成施設には「大野辺緑地」、「舞鶴港とれとれセンター」、「田辺城跡(舞鶴公園)」、「田辺城資料館」、「西舞鶴4商店街」、「舞鶴市西市民プラザ」があり、海や港、自然そして歴史といった舞鶴ならではの魅力を感じていただくことができます！ぜひお立ち寄りください！

★港周辺では、停泊している第八管区海上保安本部の巡視船を間近で見ることができる他、毎年多くのクルーズ船入港により賑わいが生まれます！



京都舞鶴港うみとびら



田辺城まつり



クルーズ船受入おもてなし

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記 URL からご覧いただけます。

・国土交通省港湾局 HP : https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html

・一般財団法人ウォーターフロント協会 HP : <https://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

<問い合わせ先> 港湾局 産業港湾課 担当：伊勢、渡部

Tel:03-5253-8111 (内線 46-452、46-453)

03-5253-8673 (直通) Fax:03-5253-1651